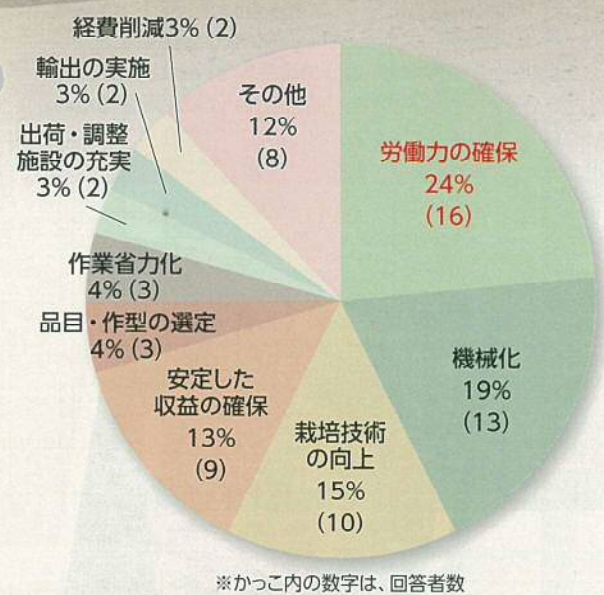


取り組みと軌跡(平成30年の動き) 労働力の確保に向けた 実績を報告!

JA山武郡市は、平成28年に策定した「農業振興計画2016」を実践中であり、「5年後、10年後、生産者が農業に誇りを持ち、元気で、笑顔で、農業を続けている地域」を目指しています。

JAでは、同計画策定のため、正・准組合員合わせて7,870人と主業農家80戸にアンケートとヒアリングを実施(結果は下グラフ)。これらの結果から得た課題に対する打ち手(対応策)を検討。優先的に対応すべき課題を明確にして実践しています。

今回の特集では、労働力の確保として取り組んでいる「農作業ヘルパー無料職業紹介所」と「外国人技能実習生の受入支援」について経過を報告します。



主業農家アンケート&ヒアリング

対象：主業農家80戸
Q：生産の維持・拡大に向けた今後の課題は何か?
A：労働力の確保、機械化の促進など(結果は上グラフ)

「農作業ヘルパー無料職業紹介所」は、平成29年11月に厚生労働省の認可を受け、12月から求人農家と求職者のマッチングを行っています。担当者2名を販売開発部に置き、ヒアリングや訪問活動などの結果から、労働力の支援を求める求人農家に求職者を紹介しています。

求職者は新聞折込などの求人広告で広く募集しており、面談後、登録となります。同紹介所は面談の結果から、働き場として求職者に最適な求人農家を探してマッチングさせています。

求人農家からは「とても助かった。来年も頼みたい」と好評を得ており、地域の雇用創出にも貢献しています。

求人農家と求職者の マッチング活動! (農作業ヘルパー無料職業紹介所)

マッチング活動の経過

(H30.9現在)

- 求人農家：31人登録
- 求職者：50人登録

20戸の求人農家に28人をマッチング。16人が採用となりました。

農作業ヘルパー無料職業紹介所(販売開発部 営農振興課内)
TEL.0475-82-3531



外国人技能実習生の 受け入れを支援(ベトナム人) (専門の監理団体と連携した取り組み)

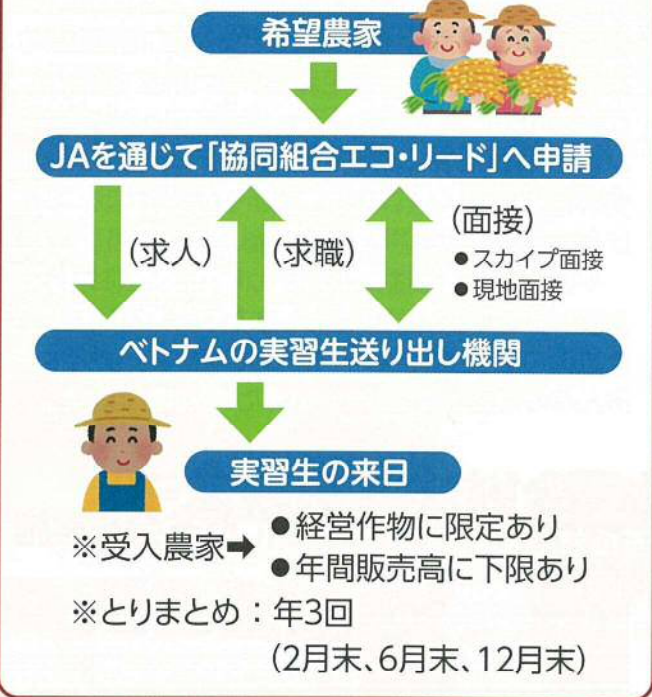
「外国人技能実習生」の受入支援は、JAグループ千葉が県域で技能実習生の受け入れを行うため、茨城県の「JAグループ」の監理団体「協同組合エコ・リード」の協力を得て行っています。今年3月に「協同組合エコ・リード」の千葉事務所が当JAの二川支所敷地内に開所しました。

管内に事務所が開所したこともあり、受入希望農家を集め説明会を実施したところ、2戸の農家が4人の実習生を希望し、4月にスカイプで面接を行い採用を内定しました。現在、10月の入国に向けて書類整備などの準備を進めています。「協同組合エコ・リード」はベトナムの実習生に限定し、受入支援を行っています。



受入希望農家宅で詳細事項の説明を行う訪問活動

「外国人技能実習生」の受入支援 フロー図



営農情報メール配信サービス

主要農産物の作柄状況や病害虫の注意報、自然災害前後の農作物の管理方法などの最新情報をEメールで配信します。

お手持ちのスマートフォンやパソコンのメールアドレスをご登録ください。

<登録方法>
右記のQRコード、もしくはJA山武郡市のホームページから登録フォームへ進み、必要事項を入力してください。

営農なんでも相談室

組合員の皆さまの営農に関するお悩みを…
JAが行う総合事業の力で解決します!

<お問い合わせ>
JA山武郡市 営農なんでも相談室(販売開発部内)
0120-972-860